

コンプライアンス プログラム ガイド



ドナルドソンの事業は現在成長しつつあり、またより複雑化しつつあります。その上、連邦政府、各州、およびドナルドソンが事業を行う多くの国では、各企業が適用すべき法および規則に適合していることを確かなものにするために、各企業に自らの行動を監視するよう従来以上に強く求めてきています。私たちひとり一人に何が期待されているのかを従業員が理解し、その責任を果たす一助とするために、会社では全社的なコンプライアンス・プログラムを創り上げました。このプログラムは (a) このガイド、(b) ドナルドソンの社是、および (c) 企業方針 から成り、それらを合わせて従業員が堅持しなければならない具体的なコンプライアンス方針としています。このコンプライアンス・プログラムは、従業員が自らの倫理的向上努力および法的要求を実行し、それによってドナルドソンの重要な共有価値観を守ることを支援するものです。

すべての従業員は、ドナルドソン・コンプライアンス・プログラムに含まれるもしくは言及されるすべての法、基準、および原則を遵守する責任を負います。企業方針は、ドナルドソン、その子会社、事業単位、共同経営会社、および共同事業体でドナルドソンが所有権の過半を持ち、もしくは経営権を行使する事業体のすべての従業員、役員、および取締役に応用されます。このガイド、コンプライアンス・プログラム、または他の企業方針書または手順書もしくは他のコンプライアンス・プログラムに関する伝達文書等に含まれる何ものも、雇用契約を創出せずまた含意しません。

ドナルドソンは自らの事業活動を、倫理的で率直なやり方で、かつすべての法と規則の形式、実質の両方の範囲内で行うことを確約します。このガイドは、あなたがいかにして法とドナルドソンの倫理原則および要求を遵守するかを、より深く理解するための一助となることを目的としています。しかし究極的には、正しい行動方針の決断はあなた自身の個人的な判断に任されることとなります。常に自らの適切な判断と常識に従って行動することを忘れないようにしなければなりません。

違反の報告と調査

もしも、誰かが法またはこのガイドもしくは適用すべき企業方針または手順書に含まれる原則や基準に違反している可能性があると思う場合、あなたは自分が知るところとなった、または疑いのあるその違反を報告する必要があります。状況により、あなたは直属の上司、ドナルドソン・コンプライアンス委員会、またはドナルドソン法務部に連絡をとるか電話することによって違反を報告することができます。また、地区のフリーダイヤル番号でコンプライアンス・ホットラインに電話することによって匿名で報告することもできます。

ドナルドソンの社是

わたしたちは、

ドナルドソンのすべての人々が、会社とその関係者が支持する以下の規範に基づいたやりかたで行動をするよう努めるべきであると信じる：

誠実

わたしたちと、お客様、従業員、株主、政府当局、サプライヤ、近隣および市民の皆様との間の取引において。

品質

わたしたちの製品およびサービス、ならびに製造方法および経営全般において。

技術

わたしたちの研究、製品開発、エンジニアリング、および製造の各分野において。

発展

わたしたちが得意とし力量を発揮できる領域での売上、利益、および優位性において。

進歩

全役員および従業員が、さらなる貢献、達成、および報酬を実現できる機会のある環境に向けて。

報告：会社に影響する法と規則を従業員が理解するための一助として、以下の企業方針の概略が作成されました。従業員は自らの仕事に適用される法と規則を熟知するよう要求されます。この企業方針およびその他会社の方針に関する資料は従業員が閲覧できるようになっています。特定の企業方針の解釈に関する質問は、コンプライアンス・プログラムの順守を監督・監視するために設立されたコンプライアンス委員会によって解決されます。その他にも従業員は、地区のフリーダイヤル番号でコンプライアンス・ホットラインに電話することにより、またはドナルドソン法務部にメモまたは手紙を送ることにより、匿名で質問することもできます。

コンプライアンス・プログラムガイド

企業方針

方針の概略

監視事項

あなたとドナルドソン

平等な雇用機会

会社は、人種、肌の色、宗教、性別、年齢、国籍、障害、老齢、および他の適用すべき保護された階級の地位にかかわらず、平等な雇用機会を提供する。

人種、肌の色、宗教、性別、年齢、国籍、障害、または老齢、もしくはその他適切な保護の対象となるべき地位に基づいてとられた従業員に不利な行為。

嫌がらせ

セクシャル・ハラスメントおよび人種、信条、肌の色、宗教、年齢、国籍、障害、または他の適用すべき保護された階級の地位に基づく嫌がらせは、会社によって受け入れられず、また容認もされない。いかなる者も、従業員の誰かによる性的誘いへの服従または拒否が従業員たちの労働条件に影響すると脅し、またはほめかしてはならない。

従業員、顧客、または他の者による、もしくはその者の歓迎されない身体への接触、思わせぶりの言葉または冗談、性差別的言及または嫌がらせ。その他適切な保護の対象となるべき地位に基づく嫌がらせ。

会社の財産および情報の保護

会社の記録に含まれる、または会社によって開発される情報は会社の財産である。この知的財産と情報および会社の資金と財産は盗難、破壊、または不正な開示または使用を防ぐために適切に保護されなければならない。

会社のコンピュータソフトウェア、著作権を伴う資料もしくは専有情報の不正な使用または開示。会社の資金の不正な使用。会社の財産の個人的使用。

電子データおよび通信

すべての電子通信および音声による通信機器およびシステムは会社が事業を行なうために所有され維持されるものであり、会社はシステムの使用および個人の通信とファイルの内容を検査・監視する権利を留保する。

嫌がらせのための、不法な、性的に露骨なまたは猥褻なもの、もしくはある意味でそうであるものにアクセスするための会社のシステムの使用。過度な個人的使用。

利害の衝突

従業員は自らの個人的利害が会社の利害と衝突するような、もしくは衝突すると妥当に考えられるような状況また活動を回避しなければならない。ある特定の従業員は利害の衝突に関する質問表に記入するよう求められる。

競合会社、サプライヤ、または顧客への過剰な贈り物、便宜供与、もしくは接待、もしくはそれとの経済的利害関係。

あなたと金融市場

<p>正確な帳簿と記録</p>	<p>社外に提出される会社の帳簿、記録、および文書は正確かつ完全でなければならず、会社が定める方法で作成され、管理、維持されなければならない。</p>	<p>虚偽の、誤解を招く、もしくは省略された記載。適正な会計手続きの不遵守、または簿外勘定の使用。</p>
<p>一般大衆、メディア、およびアナリストへの情報開示</p>	<p>虚偽のまたは誤解を招く情報の開示。メディアとのインタビューまたは一般に向けたスピーチでの会社の機密情報の開示。</p>	<p>会社に関する情報の開示は、特別に権限を与えられ指定された報道担当者によってのみ行われるべきである。</p>
<p>インサイダー取引と内報行為</p>	<p>すべての従業員は、重大な非公開情報をもっている時にドナルドソンの証券を売買してはならず、また重大な非公開情報をドナルドソンの証券を売買する可能性のある他者に内報してはならない。</p>	<p>一般に入手可能でない情報に基づく取引または他者への情報内報。ドナルドソンが取引にかかわりを持ち得る他の株式公開会社の証券の取引。</p>

あなたと市場における当社の商行為

<p>適正競争関連諸法と商行為</p>	<p>会社は自らの競合会社と物品またはサービスの価格を固定もしくは操作する、または値引きもしくは他の販売条件を取り決める合意または了解を締結することを禁じられている。会社はまた、競合会社との間で特定の会社を市場もしくは顧客に割り当てもしくはボイコットすることを合意してはならない。</p>	<p>価格決定、価格戦略、マーケティング、未発表製品およびサービス、収入および経費、もしくは会社の専有情報についての競合会社との話し合い。</p>
<p>知的財産</p>	<p>従業員は、他の者または会社によって所有されもしくは維持される著作権、特許、商標、または企業秘密を盗用または乱用してはならない。</p>	<p>他の会社の知的財産を知るために使われる不正な手段もしくは守秘義務違反。</p>
<p>調達</p>	<p>ドナルドソンは製品およびサービスを利点に基づいて購買し、従業員は会社のための取引に関連してキックバックまたは他の個人的利得を受け取ってはならない。</p>	<p>キックバック、リベート、または他の不正な利害の衝突。</p>
<p>贈り物、謝礼、および接待</p>	<p>贈り物、謝礼、食事、または接待は、その価格が適度で現地の習慣的な儀礼の範囲を超えないものであればすることができる。</p>	<p>サプライヤ、依頼人、フランチャイズ店、ディストリビュータ、またはコンサルタントへの、またはそれからの、適度な価格を超える贈り物または謝礼。</p>

あなたと政府

政府の調査と事情聴取	政府によるすべての事情聴取または文書の要求は直ちにドナルドソン法務部に報告されなければならない。政府による事情聴取に参加する従業員は正確かつ完全な答えをしなければならない。	捜査令状、召喚状、政府調査官または取締官からの会社または会社が共に事業を行う会社についての情報の要求。
政府との関係—政府取締官および公務員への対応	行政官または公務員に影響を与えるための支払い、贈り物、食事、および他の謝礼は禁止される。公務員への雇用の申し出は、あらかじめドナルドソン法務部によって承認されなければならない。	行政官または公務員への現金支払い、謝礼、接待、政府高官の依頼による人の雇用。公務員との通信における虚偽の陳述または重要情報の遺漏。
政府との契約	政府からの受注に適用される法および規則の厳格な遵守はすべての従業員に必須である。	契約担当官への贈り物。将来の会社による雇用機会についての契約担当官との話し合い。契約に関する適正な会計手続や契約条件の不履行。

あなたと地域社会

環境保護法および規制	会社は環境保護法および規制を遵守する。	環境に関する不完全な記録維持。流出または排出の未報告。不正な廃棄物処理。許可を受けていないトラック運転手または処理施設の使用。
政府との関係—政治献金および政治活動	会社は政治献金に関するすべての法を遵守する。	不正な政治献金。

あなたと国際社会

反ボイコット法および規制	会社は、米国政府によって支持されない、ある国についてのボイコットを遵守または支持する一切のことは行っていない。	ボイコット要求への対応。アラブ諸国によるイスラエル・ボイコットを支持する要求。
海外腐敗行為防止法	外国の政府高官、政治家、または政党への不正な支払いまたは贈り物は禁止される。	外国の政府高官、政治家、または政党への疑わしい支払い、コミッション、贈り物、または現金の支払い。
輸入（関税）	ドナルドソンは米国関税法および規則を遵守することを確約する。	不完全または不正な物品の移入に関する文書。
国際取引と国際営業	会社は、適用すべき米国の法の遵守に加えて国際取引において適用すべき全ての法と要求を遵守する。	第三国の輸入、輸出、または通貨交換要件もしくは米国の輸出管理法、禁輸処置法、または反ボイコット法の不遵守。

コンプライアンス・プログラムガイド

企業方針

方針の概略

監視事項

あなたと法令遵守手順

コンプライアンス・プログラムの監査と監視	従業員は企業方針を遵守し、違反を報告し、コンプライアンスに関する会社の情報収集の取り組みに協力しなければならない。	コンプライアンスについての懸念がもち上がった際の「無視せよ」または「忘れてしまえ」との要求。法またはドナルドソンのコンプライアンス・プログラムへの違反の報告の不履行。
コンプライアンス・プログラムに関する懲戒	法、ドナルドソン・コンプライアンス・プログラム、または企業方針に違反した従業員は、適切な懲戒処分の対象となる。	法またはコンプライアンス・プログラムに違反した従業員に対する懲戒の不履行。
コンプライアンス・プログラムの実施と解釈	コンプライアンス委員会はドナルドソン・コンプライアンス・プログラムの監視と実施に責任を負う。	コンプライアンス・プログラムを無視または回避する試み。
コンプライアンス・プログラムの教育と証明	従業員は定期的にコンプライアンス・プログラムガイドを見直し、ドナルドソンのコンプライアンス・プログラムの形式実質を共に固守する自らの責任を理解していることを証明し、コンプライアンス訓練に参加するよう求められる。	ドナルドソンのコンプライアンス・プログラムの遵守証明の不履行。コンプライアンス訓練への不参加。
違反の報告と調査	従業員は、自らが知ったまたは疑ったすべての法、ドナルドソン・コンプライアンス・プログラム、および企業方針への違反を速やかに報告するよう求められる。	従業員は「確かな証拠」を得るために報告を遅らせてはならない。報告は誠意をもって取り上げられ、適切な個人が調査のために任命される。報告は匿名で行うことができる。
内部告発者	法、ドナルドソン・コンプライアンス・プログラム、または企業方針への違反の疑いについて誠意をもって報告を行う従業員は報復を受けないものとする。	法、ドナルドソン・コンプライアンス・プログラム、または企業方針への違反の疑いや実際の違反を報告する従業員に対する脅迫または威嚇。

違反の報告と調査

もしも誰かが、法やこのガイドもしくは適用すべき会社方針や手続きに含まれる原則もしくは基準に、故意であるかないかにかかわらず、違反している可能性があると思う場合、あなたは知るところとなったまたは疑いのあるその違反を報告する必要があります。また、コンプライアンス問題に関して質問があれば問い合わせてください。あなたは下記によって、違反を報告もしくはコンプライアンスについての質問をすることができます：

- あなたの直属上司またはマネージャー、ドナルドソン・コンプライアンス委員会の委員、またはドナルドソン法務部の弁護士に連絡をとるか電話する。
- 下記の宛先のドナルドソン・コンプライアンス委員会にメモまたは手紙を送る：
M.S. 101 名宛人：最高顧問弁護士
P.O. Box 1299
Minneapolis, MN 55440-1299 U.S.A
- 最高顧問弁護士に電子メールを送信する。

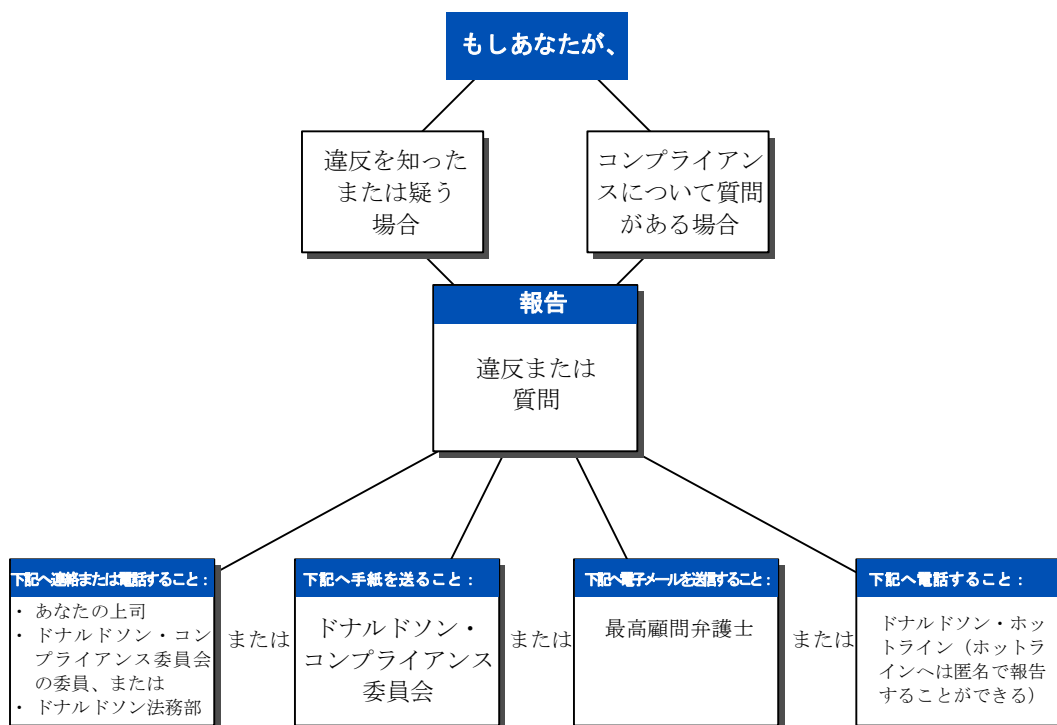
また、地区のフリーダイヤル番号でドナルドソン・コンプライアンス・ホットラインへ匿名で電話することによって報告を行うこともできます。

法またはドナルドソン・コンプライアンス・プログラムに対し認められた、若しくは疑われる違反についての各報告は、速やかにかつ完全に調査されます。違反が実際に起きていた場合、ドナルドソンは類似の違反を防ぐための適切な措置を講じます。法、ドナルドソン・コンプライアンス・プログラム、または企業方針への違反の報告を怠ることまたは見逃すことは、解雇までを含む懲戒処置の結果に至ることがあります。

秘密保持および報復に対する保護

法の許す範囲内で、会社は法、ドナルドソン・コンプライアンス・プログラム、または企業方針への疑わしいまたは周知の違反を報告した個人の秘密を守るための適切な予防措置を講じます。この秘密保持には、報告を行った人、ならびに報告が行われた対象の人の両方の秘密保持が含まれます。調査にかかわるもしくは報告を行った従業員はこの秘密保持の確約を必ず守らなければなりません。

従業員が、誠意をもって良心的に違反を報告した他の従業員を罰もしくは報復することは絶対に禁止されます。会社は従業員が違反の可能性について誠意ある報告を行うことを奨励します。



従業員のコンプライアンス責任

ドナルドソンのすべての従業員およびドナルドソンの子会社、事業単位、共同経営会社、または共同事業体の従業員は、会社が事業を行うすべての司法区の適用すべき法、規制、規則、および規制命令を遵守することを要求されます。あなたは、潜在的な危険を認識するために、自らの責務に関する適切な知識を備え、またコンプライアンス問題についてどのような時に助言を求めるべきかの判断を行なう責任があります。あなたは、違法または非倫理的な行為を、それが上司によって命令された、もしくは自分はその行為が不正と知らなかったと主張することによって正当化してはなりません。

管理者のコンプライアンス責任

ドナルドソン・コンプライアンス・プログラムを遵守することはすべての管理者の責任です。マネージャーおよび監督者はまた、法、会社の倫理原則、およびコンプライアンス・プログラムおよび企業方針の遵守を促進する適切な措置を講じる責任を負います。会社の経営陣は、従業員が適用すべき法的、倫理的な要求を理解し遵守するために、適切な情報と指導を確実に受けられるようにする責任を負います。管理監督者はまた、法的および倫理的コンプライアンスに関連する懸念、疑問、および問題について従業員が発言することを積極的に奨励し、問題を適切なタイミングで解決する責任を負います。

違反による従業員の懲戒

従業員が法、ドナルドソン・コンプライアンス・プログラム、または企業方針への違反に携わったと判断された場合、その従業員は雇用の解除までを含む懲戒処分の対象になることがあります。懲戒処分はまた、違法な行動や非倫理的な行動、その他の不正な行動を見逃した、もしくはそれに対する適切な処置を講じることを怠った監督者または役員に対してもとられることがあります。

懲戒処分は一貫性のあるやり方で適用することが会社の方針です。しかし、適切な懲戒処分の形はケースにより特定されます。法、この手引書に含まれる原則、ドナルドソン・コンプライアンス・プログラム、ならびに他の適用すべき企業方針と手順への違反に対する懲戒措置についての文書は、懲戒を受けた従業員の人事ファイルの中に保持され、定期的および昇格のための従業員査定の際に考慮されます。